

行動規範

MICROPORT CRM



目次

1. コンプライアンスミッション宣言
2. 行動規範の対象者
3. 従業員の関係性と差別の禁止
4. 健康と安全
5. 利益相反
6. 会社の機会
7. 会社の資産の適切な使用
8. 機密保持
9. インサイダー取引
10. 公正な取引
11. 贈答品と接待
12. 医療専門家
13. 政府機関と政治献金
14. 環境方針
15. 社内記録
16. 公的書類と公開情報
17. 行政調査
18. 懸念の提起 - 非倫理的行為の報告
19. 違反の報告方法
20. 権利の未付与

コンプライアンスミッション宣言

MicroPort CRM は最高水準の倫理的行動を維持するとともに、当社のビジネス慣行に関するガイドラインや規則、規定を厳格に遵守しています。誠実性、倫理的行動、専門家意識、信頼性という中核となる価値観を推進し、コンプライアンスに対する優れた取り組み、よき企業市民としての姿勢を示すことが当社の企業責任です。

当社の行動規範は、**MicroPort CRM** の全従業員が遵守しなければならない行動原則を規定しており、従業員同士、事業活動、そして地域社会に対する当社の責任を反映しています。この行動規範は、当社の決定、特に、困難な状況において正しい判断を導くためのコンパスのような役割を果たします。

当社は世界中でビジネスを展開するグローバル企業であり、常に法を遵守していますが、信頼や評価を得るためには、さらなる取り組みが必要です。事業を展開する地域での日々のあらゆる活動を最高水準の倫理観を持って取り組み、業務において課題や困難に直面しようとも、常に正しい行動をとることが重要です。

MicroPort CRM の全従業員がこの行動規範に従わなければなりません。これを怠ると、**MicroPort CRM** と従業員を危険にさらすことになるのです。行動規範に関して不明点や懸念事項がある場合は、報告してください。懸念を提起してください。その方法については、行動規範に記載されています。**MicroPort CRM** の成功と評価は、私たち一人ひとりにかかっています。私たち全員が、当社の倫理を守り維持する機会と責任を担っています。

MicroPort CRM は、誠実性をもって事業を行っており、常に正しい行動を取ります。

当社の行動規範は、基本的な行動原則に基づき規定されたもので、法律および社内規則を遵守して業務を行うために必要な指針やサポートを提供します。これは、「誠実な事業活動」、ビジネスパートナーに信頼される活動を行うということです。

MicroPort CRM の一員であるということは、この行動規範を徹底することを意味します。この行動規範に従わない場合、不正行為と見なされ、労働法およびその他の法律上の制裁に基づき、懲戒処分または処分（解雇を含む）の対象となる可能性があります。組織統括マネージャおよび取締役の評価には、特に厳格な基準が適用されます。

行動規範の対象者

MicroPort CRM の全従業員がこの行動規範に従わなければなりません。

この行動規範は、全従業員（フルタイム、パートタイム、臨時）、執行役員、取締役、独立契約者、コンサルタント、販売代理店、代理店、当社を代表してサービスを行うその他すべてに適用されます。また、これらのいずれかに属する者を「会社の代表者」と呼びます。

マネージャまたは取締役には、この行動規範に基づき、さらなる責任があります。

実行すべき事項

- 誠実性を導くこと。
- チームのメンバーが行動規範を理解していることを確認し、メンバーの疑問や懸念事項に対してサポートを行うこと。
- チームのメンバーがコンプライアンス研修に参加していることを確認すること。
- 懸念を提起するよう奨励すること。
- コンプライアンスに関する企業活動をサポートすること。

疑念の発生を避けるため、常にすべての法的要件を満たす必要がありますが、行動規範が適用される法律よりも高い基準を設けている場合には、行動規範に従います。

疑問がある場合は、コンプライアンス部門に問い合わせてください。

従業員の関係性と差別の禁止

MicroPort CRM では、多様性が当社の成功の鍵であると考え、重要視しています。当社は、現在そして未来の MicroPort CRM をサポートしてくれる社内外の人材をひきつける魅力的な企業風土を構築したいと考えています。

多様性とは、トップダウンのコミットメントと参画が確保される場合にのみ達成できる長期的な目標で、毎年の改善が期待されています。当社では、性別、性的指向、人種、宗教、年齢、婚姻状況、妊娠、障がい、出身国、法令で禁止されているその他の基準を問わず、均等な待遇の確保を図っています。

当社は差別、ハラスメント、精神的な暴力、脅迫を、それが身体的、言語的、非言語的かを問わず、一切禁止しています。これには、攻撃的、脅迫的、敵対的な職場環境を生み出す可能性のある攻撃的な発言、冗談、侮辱的言動、その他の視覚的、非視覚的、写實的、電子的、身体的な行為が含まれます。セクシャルハラスメントは、同性または異性のメンバー間で発生する可能性があり、迷惑な性的誘いかけ、性的関係の要求、その他の明らかな、またはわかりづらい性的な行為が含まれます。

実行すべき事項

- 多様性を尊重すること。
- 自分が接してほしい方法で他者に接すること。
- 差別的な行為を受けたり、気が付いた場合には、マネージャに相談するか、人事部門に報告すること。

禁止事項

- 差別。
- 危害や暴力を伴う行為または脅迫。
- 人種、宗教、性的思考に対する冒瀆的な発言。

健康と安全

MicroPort CRM は職場から 危険な要因を排除し、適用されるすべての労働安全衛生に関する法律を遵守することで、従業員の健康と安全を守ります。すべての従業員は、危険な労働条件や脅威、職場において暴力を引き起こす可能性がある行為や状況（ベンダーや顧客に関連する場合も含む）を報告する責任があります。

当社はまた、清潔で安全、健康的な環境を維持し、促進するような方法で、あらゆる活動を行うという、企業市民としての義務を認識しています。当社の事業活動が適切な環境基準を満たし、それを上回るための方法を追求し続けています。環境方針が遵守されない場合、当社および関係者、従業員、当社が事業を行い拠点を構える地域社会に深刻な影響を与えます。

実行すべき事項

- 健康や環境を害する危険性があることに気が付いた場合、直ちにマネージャに報告すること。

利益相反

MicroPort CRM では、当社の最善の利益が何であるかを考えたうえで、ビジネス判断を行っています。

従業員の個人的な利益や関係が **MicroPort CRM** の利益の妨げとなったり、その可能性がある場合は、利益相反と見なされ、回避する必要があります。次にいくつかの例を紹介します。

- 従業員または役員、取締役が、客観的かつ効果的に業務を遂行することが困難となる可能性がある行動を取る、または利益を有する場合。
- 従業員または役員、取締役、あるいはその家族が、当社での地位により、不適切な個人的利益を受ける場合。
- 配偶者やパートナー、親戚、友人とビジネスを行う場合。

実行すべき事項

- 利益相反が生じている、またはそのように見える個人的な状況をコンプライアンス部門または人事部門に開示すること。
- 取引に配偶者やパートナー、親戚、親しい友人が関与する場合、**MicroPort CRM** の代表として行動しないこと。
- 利益相反や潜在的な利益相反に気が付いた場合、上司やマネージャ、その他の適切な担当者に報告すること。

禁止事項

- 競合他社または顧客、サプライヤに同時期に勤務すること。
- コンサルタントまたは取締役として競合他社で業務を行うこと。

従業員または役員、取締役が主要株主であり、当社の取引会社または組織に重大な利害関係がある場合、利益相反が生じる可能性があります。会社を代表している場合を除き、当社の顧客やサプライヤ、競合他社との直接的または間接的なビジネス上の関係を避けることが最善策です。

会社の機会

当社の従業員および取締役は、機会が生じた場合に正当な利益を促進する義務があります。これは、会社の利益ではなく、個人的な目的で会社の情報や資産を使用する場合にあてはまります。

実行すべき事項

- 妥当性について疑問がある場合は、コンプライアンス部門または人事部門、上司に相談すること。

禁止事項

- 当社の何らかの形で競合すること。
- 会社の資産や情報、地位を利用して知った機会を自分のものにすること。
- 会社の資産や情報、地位を個人的な利益のために使用すること。

会社の資産の適切な使用

すべての従業員は、会社の資産を守り、効率的に使用する必要があります。窃盗、不注意、無駄遣いは、当社の利益性に直接的な影響を与えます。会社のすべての資産は、合法的なビジネス上の目的で使用する必要があります。会社の資産や機器は、ビジネス上の目的でのみ使用する必要がありますが、状況によっては個人的な使用が認められることもあります。

MicroPort CRM の資産およびリソースは、正当なビジネス上の目的でのみ使用し、損害や攻撃、窃盗、紛失、盗用からそれを保護することが求められます。

実行すべき事項

- 会社の資産を保護するため、あらゆる妥当な対策を講じること。盗用や不正使用を報告すること。
- **MicroPort CRM** の資金を使用する場合、常に責任を負い、**MicroPort CRM** の最善の利益のために行動すること。
- 出張および経費に関する **MicroPort CRM** の方針を遵守すること。
- 物的資産は、安全に、責任を持って、また適用されるすべての法規制に従って扱うこと。

禁止事項

- 企業資産を個人的な利益のために使用すること。
- 他人の資産に損害を与えたり、悪用や不正使用すること。
- 秘密保持契約に違反し得た情報を受け取ったり、開示、使用したりすること。
- 会社の携帯電話やラップトップに **IT** の承認を受けていないアプリケーションまたはソフトウェアをインストールすること。

機密保持

機密情報には、公開された場合に競合他社に使用される可能性がある、または当社や当社の顧客に害を及ぼす、すべての非公開情報が含まれます。また、公のドメインに公開されていないサプライヤおよび顧客に関するすべての非公開情報も含まれます。機密情報の保持義務は、当社との雇用関係または提携関係が終了した後も継続するものとします。企業秘密や占有情報を含む文書、書類、記録、その他の有形物は、当社の所有物です。

実行すべき事項

- 機密情報を開示しないこと（民事上や刑事上の申し立てや賠償の対象となる場合がある）。
- 妥当性について疑問がある場合は、コンプライアンス部門または上司に相談すること。

禁止事項

- 当社または顧客が委託した情報を開示すること（開示が許可されている、または法的に義務付けられている場合を除く）。

インサイダー取引

当社は、公正で持続可能な証券取引を促進し、資本市場を管理する国内規制および国際規制を遵守します。

インサイダー取引は、重要な情報が公開されておらず、取引される場合に違法となります。これは、インサイダー情報に基づいて取引することが、特定の者を優先させる不公平な市場操作となるためです。市場の完全性に関する投資家の信頼を損ない、経済成長を弱める可能性があります。

インサイダー情報とは、証券市場において金銭的な利益につながる可能性のある上場企業の計画や状況に関する非公開の事実のことです。

MicroPort に関するインサイダー情報を社内外の者と共有すること（「株式情報の提供」）は、インサイダー取引の一種であり、禁止されています。

不適切に見える取引も、常に回避する必要があります。

実行すべき事項

- 内部情報の機密を常に保持すること（**MicroPort CRM** 内であっても）。
- 有価証券を売買する際は、インサイダー情報を保有していないことを確認し、株式売買に関する規制に従うこと。
- 疑問がある場合は、法務部門またはコンプライアンス部門に相談すること。

禁止事項

- インサイダー情報に基づき投資判断を行うこと。
- インサイダー情報を保持している間、**MicroPort** または他の企業の株式取引について他人に推奨すること。
- 市場操作に関与すること。

公正な取引

各従業員および取締役は、当社の顧客、サプライヤ、競合他社、従業員に対し、公平な対応に努める必要があります。いかなる者も、特権情報の改ざん、隠匿、濫用、重要な情報の不当表示、その他の公正さを欠く行為により、不当な利益を得てはなりません。

当社は、適用されるすべての競争法（独占禁止/公正取引）を全面的に遵守します。すべての従業員、特にマーケティング、販売、購買に携わる者または競合他社と定期的に接触している者は、競争法を遵守しなければなりません。

独占禁止法および競争法は、特に、競合他社との関係、販売協定、特許、著作権、商標ライセンス、顧客に対するリベートと割引、価格設定方針について規制しています。

一般的に、公正な取引の原則および適用されるすべての法律や業界規制に従い、業務を遂行する必要があります。

実行すべき事項

- 競合他社との接触があった場合または特定の顧客に対する特別扱いがあると思われる場合、
- 特定の議論や活動が独占禁止法に違反しているかどうかについて疑問がある場合、法務部門やコンプライアンス部門、人事部門に連絡すること。

禁止事項

- 入札、入札条件、割引、プロモーション、価格情報についての話し合うこと。
- 価格設定について同意すること。
- 入札談合。
- 市場や顧客の割り当て、他の当事者との取引の拒否。
- 製品の特定価格での再販、再販方法、再販先に関する販売代理店または顧客との同意または要求（許可される一部の例外を除く）。

贈答品と接待

汚職は貧困と犯罪を促すとともに、信頼が損なわれ、取引コストの増加につながります。一般的に汚職は、賄賂やリベートから生じます。

当社は、政府関係者か民間企業かを問わず、いかなる汚職にも関与しません。そのため、取引を獲得したり、何らかの行動やその他の利益に影響を与えるために、価値あるもの（金銭、贈答品、雇用やその他利益の提供）の提供、約束、受け渡しを行いません。政府関係者に賄賂を贈ることは、すべての国において犯罪です。当社は、公共サービスと引き換えに、政府関係者にいかなるものも提供しません。

また、配偶者やパートナー、親戚、友人を通じて間接的に提供することも禁じられています。仲介者（代理店、相談役、代理人など）が、汚職の手段として利用されることもあります。当社は、仲介者の料金または手数料が、当社に代わって違法な支払いに利用されていないことが保証される仲介者のみを使用します。

決定に不適切な影響を与える意図があったり、そのような意図があるように見える可能性がある場合、贈答品や接待の授受は適切ではありません。

当社は、当社の評判に悪影響を及ぼすように見えるような状況さえも回避するよう、注意を払います。

実行すべき事項

- 妥当性について疑問がある場合は、コンプライアンス部門や人事部門、上司に相談すること。

禁止事項

- 政府関係者や民間企業を問わず、汚職行為に関与すること。
- 取引を獲得したり、何らかの行動やその他の利益に影響を与えるために、価値あるもの（金銭、贈答品、雇用やその他利益の提供）の提供、約束、受け渡しをすること。
- 次の贈答品（または接待）を提供、受け渡し、受領すること。
 - 現金
 - 慣習的なビジネス慣行に反するもの
 - 価値が過度なもの
 - 賄賂または見返りと解釈される可能性があるもの
 - 法律や規制に違反するもの

ヘルスケアプロフェッショナル

顧客やコンサルタントを含む医療専門家（「HCP」）との関係は、当社にとって非常に重要であり、そのやり取りについて規定するすべての法律および規制を遵守を徹底します。

HCP とは、次の個人または団体のことをいいます。

- 患者への医療サービスおよび/または製品の提供に関与する。
- MP の製品を購入、リース、推奨、使用したり、購入、リース、処方の手配をする立場にある。
- サービスプロバイダーおよび MP の製品を購入、リース、推奨するための決定に関与する可能性のあるその他の者を管理する。
- 購買代理業者、診療管理者、団体の購買組織内の管理者。

実行すべき事項

- 妥当性について疑問がある場合、コンプライアンス部門や上司に相談すること。

禁止事項

- **MicroPort CRM** 製品を購入、リース、推奨、使用したり、購入、リース、使用の手配をするよう不当に誘導する（または不法に誘導するよう見える）行為に関与すること。

当社は、HCP にコンサルティングサービス、研究の実施、諮問機関への参加、合法的な必要性が特定され公正な市場価格の支払いを行うその他の真正サービスを提供する場合がありますが、その手配は書面により行われ、手配小委員会、法務およびコンプライアンス部門の承認を条件とします。

当社は、HCP との倫理的な取引に関連する業界のさまざまな自主規制を採用しています。これには、医療専門家とのやり取りに関する **AdvaMed** 行動規範、**EucoMed** 倫理規範、クアラルンプール原則が含まれますが、それに制限されるものではありません。

政治活動と政治献金

MicroPort CRM は、当社の代表者の地域活動（政治的な活動の場合もある）への参加を奨励しています。会社の資金や資産を政治献金のリソースとして使用することはできません。また、政党や候補者、活動への献金に対する払い戻しも行いません。

実行すべき事項

- すべての政治活動は、勤務時間以外に、個人負担で参加すること。
- 利益相反や不適切な支払いを促す可能性のある活動の特定と管理を含む倫理的に健全なビジネス判断を下すこと。
- 贈答品が現地の法律および一般的な慣習によって認められている場合、誠実で合法的な目的を意図した贈答品のみを授受すること。
- 贈答品の授受にあたっては、贈答品の合法性について話し合ったり、法務およびコンプライアンス部門に相談すること。

禁止事項

- 会社の資金や資産、施設は、賄賂やリベート、その他の支払いなど、不適切な支払いに使用すること。
- 以下の不適切な支払いのために個人的な資産を活用すること。
 - 当社の製品の推奨、使用、購入に影響を及ぼす影響意図がある。
 - 公的な行動に影響を与える。
 - 不適切または違法（現地の法律または倫理基準）なその他の目的がある。

環境方針

MircoPort CRM は、環境、従業員および一般市民の安全性と福祉を最も重要なものと考え、適用されるすべての環境に関する法律および規制に従って事業を遂行し、全従業員に対し、これらの法律および規制の条文とその精神に全力で遵守するよう求めています。

社内記録

MicroPort CRM の財務取引は、取引の本質が明らかになるよう、正確に記録する必要があります。すべての会計帳簿は、適用される法律および関連する会計原則、規則、規制に準拠した方法で記録されなければなりません。

実行すべき事項

- 業務記録は、特定の管轄の法律に従って保持すること。
- 業務記録は、法的要件を満たし、政府または個人によって質問が提起された場合に **MicroPort CRM** を守ることができるよう、正確かつ適切に維持すること。
- 当社または顧問弁護士が提供する文書保存に関する通知を遵守すること。記録が文書保存に関する通知に関連するかどうかについて疑問がある場合、記録を処分または変更する前に、法務部門やコンプライアンス部門、人事部門に相談すること。当社の記録管理方針と手順では、保存期間を含む会社の記録の適切な取り扱いについて詳述しています。

禁止事項

- 資金や資産の未記録（資金や資産の意図された目的を問わず）、帳簿や記録への故意の不適切または不正確な記入。

公的書類と公開情報

投資家および顧客は、当社の製品や財務状況に関する正確な情報が提供されることを期待しています。規制当局へのすべての提出物、公開情報を明確、完全、公平、正確、迅速に伝える必要があります。

実行すべき事項

- **MicroPort CRM** の製品または財務報告に関連する不正確な情報が広まっていることを知っている、または気が付いた場合、直ちに報告すること。
- 合理的に詳細なレベルで当社の事業についての基本的な取引および処分を公正かつ正確に反映した帳簿、記録、口座、資金、資産を維持すること。
- 当社が関係する取引の本質を意図的に隠ぺい、偽装、不当表示することなく会計帳簿を記録すること。
- 当社の帳簿や記録が、法律の要件に従って維持されていないと思われる場合は、当社の倫理ホットライン crm.microport.ethicspoint.com、または上司に報告すること。

禁止事項

- 以下に関連する者に誤解を与えないために必要な関連事実を省略する虚偽、紛らわしい、不完全な記述をすること。
 - **MicroPort** の財務諸表の調査。
 - 任意の政府機関に提出する必要がある報告書の作成。
 - 公開情報の作成と公開。

行政調査

すべての政府調査機関と協力することが、当社の方針です。

実行すべき事項

- 調査や訴訟の対象となるよう当社の記録、書類、有体物を保持すること。

禁止事項

- 連邦、官庁、機関の管轄内の調査や問題の適切な管理を妨げるまたは影響を及ぼすことを目的とする、倒産またはそのような問題や事項に関連する、それを見込む記録、書類、有体物への意図的な変更、破壊、切断、隠匿、偽造、虚偽の記載。

懸念の提起 - 非倫理的行為の報告

当社は倫理的行動を積極的に推進しています。従業員は法律、規則、規制、本行動規範の違反を適切な担当者に報告する必要があります。そのような違反の報告を促進するために、従業員の善意で行われた不正行為の報告に対しての報復を認めていません。

従業員は、本行動規範の違反に対して、迅速かつ一貫した対応をするために協力しなければなりません。しかし、行動規範を遵守しながら、対応を決定することが困難な状況に遭遇することもあります。発生するすべての状況を予想できるわけではないため、新たな質問や問題に対応する手段を持つことが重要です。これらの状況を考慮する場合

実行すべき事項

- 関連するすべての情報を検討すること。適切な解決策を導くために、利用可能なすべての関連情報を集めること。
- 具体的な質問や問題に集中すること。非倫理的で不適切であると思われる場合、恐らくはその通りです。
- 誰が関与しているか特定すること。ほとんどの場合、責任は共有されています。
- 上司と問題について話し合うこと。会社のリソースからの支援を求めること。

違反の報告方法

私たちは全員、MicroPort CRM の完全性と評価を守る責任があります。本行動規範についての問題であるか、行動規範に準拠しない行動に関連しているのか疑問がある場合、問題を提起する責任が私たち一人ひとりにあります。行動規範に違反している、違反の可能性があると感じた場合、報告してください。

これにより、当社は状況に対処し、必要な措置を講じることができます。
報告があった場合に、重大な状況に対処し、必要な措置を取ることができるのです。

問題が提起されない場合、当社は損害を防ぐことも、教訓を学ぶこともできません。すべての報告は真剣に考慮され、徹底的な調査が行われるとともに、機密に扱われます。

以下のオプションを利用できます。

- 相談しやすい場合は、上司
- 人事部門の担当者
- コンプライアンス部門の担当者

上記のいずれにも連絡が取りにくいと感じられる場合は、当社の倫理連絡先に報告してください。

- コンプライアンスウェブサイトは <https://microport.com/healthcare-professional/cardiac-rhythm-management-home-page/ethics/ethics-hotline> よりインターネット上の「倫理」リンクを通じてアクセスする事が出来ます。
- ethics@crm.microport.com に E メールする事で、コンプライアンス E メールボックスが使用できます。このインボックスは企業のコンプライアンス機能によって扱われ、機密情報が保持されます。
- 「倫理」ホットラインはサードパーティによって管理され、守秘および匿名による報告ツールです。一日 24 時間、週 7 日、いつでもアクセス可能、[crm.microport.ethicspoint.com](https://crm.microport.com/ethicspoint) からアクセスできます。

報復を恐れずことなく安心して倫理違反を報告してください。必要な場合は、従業員の匿名性が保護されます。

当社は、倫理違反を誠実に報告した従業員に対する報復を一切認めていません。報告が求められていますが、誠意をもって報告することや、コンプライアンス調査をサポートすることで、従業員の皆さんが不快な思いをすることがないようにすることは当社の義務でもあります。報告の結果、不利益やひどい待遇を被った場合（無視、いじめ等）、それは深刻にとらえられ、調査され、適切な処置がとられます。報告したことで不快な思いをしてる従業員に気が付いた場合、コンプライアンス部門に連絡してください。

行動規範および倫理規範が提供された従業員または取締役は、以下を確認するために書面への署名が必要な場合があります。（1）行動規範および倫理規範を受け取り、これを読んだ、（2）行動規範および倫理規範に違反していない、（3）相談役、企業のコンプライアンス責任者、取締役会監査委員会に伝えられていない行動規範および倫理規範の違反について何も知らない。

権利の未付与

この行動規範は、当社の従業員、役員、取締役が当社の授業の遂行に関する基本原則、方針、手順を記載しています。従業員、顧客、クライアント、訪問者、サプライヤ、競合他社、株主、その他の個人または団体に対するいかなる権利も意図しておらず、与えるものでもありません。当社は、この方針は堅牢であり、考えうるほとんどの状況を対象にしていると考えています。